

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 22-078	
研究課題名	部分脾動脈塞栓術における適応・治療効果・安全性:これまでの評価とこれから
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	部分脾動脈塞栓術を受けた患者さんの臨床的背景、治療、転帰などについて当院のデータを解析して、報告します。データは個人が特定されないように匿名化を行って解析します。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。研究成果は、学会などに公表しますが、個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	診療録から抽出できる症例背景(年齢、性別、背景肝疾患、臨床検査値など)、画像所見(CT、アンギオ、内視鏡)、合併症・転帰などの情報。
対象者及び対象期間	2005年～2022年に当院で部分脾動脈塞栓術を受けた119症例
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科部長 和栗 暢生
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科部長 和栗 暢生
共同臨床研究機関	なし
備考	